

令和2年度 工事検査結果について

R3.4

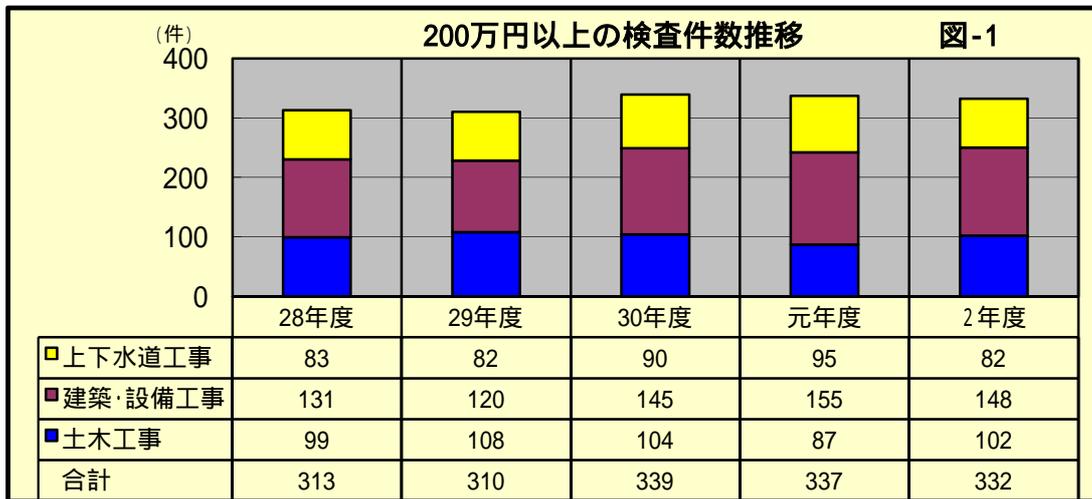
工事検査課

1 工事検査件数について

令和2年度に実施した検査件数は575件で、前年度564件に対して11件増加しました。

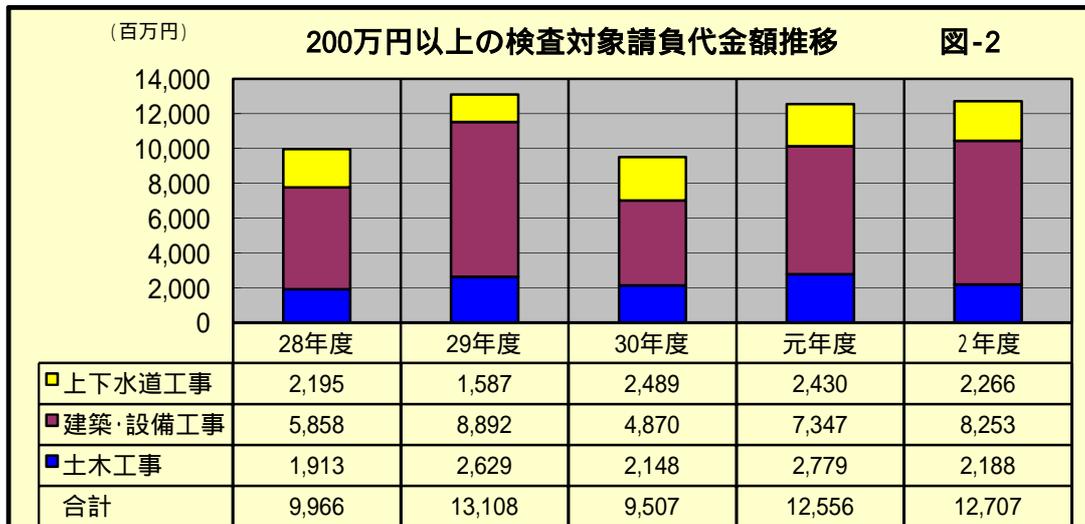
工事検査件数集計表 (単位:件) <表1>

		元年度	2年度	増減
竣工検査	200万円以上(一般)	322	321	-1
	200万円以上(解体)	15	11	-4
	小計	337	332	-5
	200万円未満(一般)	9	11	2
	200万円未満(解体)	6	0	-6
	小計	15	11	-4
計		352	343	-9
出 来 高 検 査		5	14	9
中 間 検 査		207	218	11
合 計		564	575	11



2 検査対象請負代金額について

令和2年度の検査対象請負代金額は、127億700万円で、前年度125億5600万円に対して1億5100万円の増額となっています。



3 工事成績評定について

表彰選定対象工事(81点以上)について

表彰選定対象の工事は12件で、令和元年度18件に対して6件の減となっています。令和2年度の内訳は、土木工事4件、建築工事2件、設備工事6件です。

表彰選定対象工事(81点以上)過去5年間推移(件)

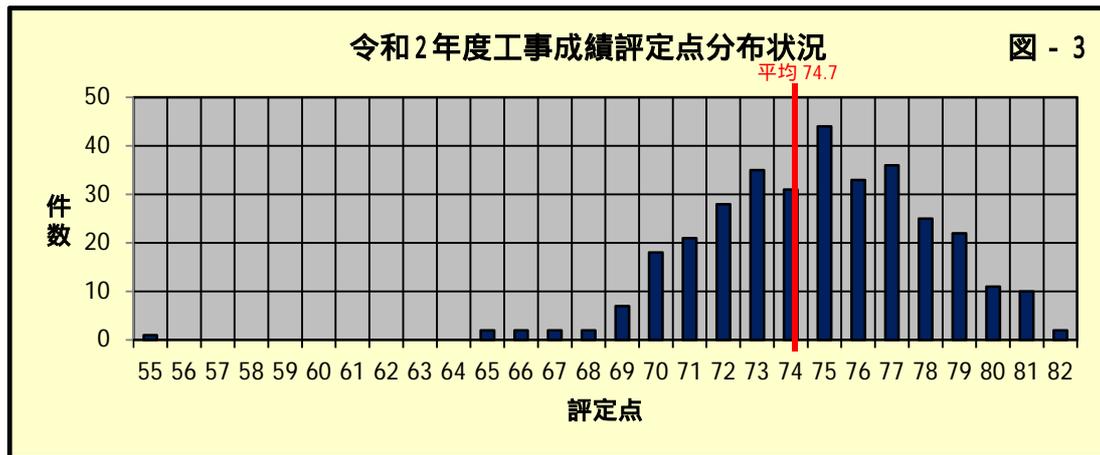
<表2>

表彰選定対象工事		評定点81点以上				
種別		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
土木工事	土木一式工事(上下水除く)	3	3	4	2	2
	上水道工事	3		2	1	1
	下水道工事		1		1	1
	舗装工事				1	
	造園工事					
建築工事	建築一式工事	6	9	10	6	2
設備工事	管工事	4	2	3	3	2
	機械器具工事					
	電気(通信)工事	6	5	4	4	4
解体工事	解体工事	2				
計		24	20	23	18	12

工事成績評定点について

令和元年度と同様に、令和2年度もバラツキが大きくなっています。

ア 200万円以上の竣工検査件数332件の工事成績評定点は、最高82点、最低55点で平均74.7点となっており、昨年度の平均点75.1点より0.4点低くなっています。



イ 業種別平均点は、最高76.3点の舗装工事、最低71.1点の機械器具設置工事となっています。

